

燃やすごみの名称変更について

1 背景・経緯

ごみの減量化・資源化を進めてきたこともあり燃やすごみの排出量は減り続けている。しかし、「燃やすごみ」の中にはまだ資源として再利用可能な雑がみなどがごみとして多く排出されている。分別を徹底することでごみの量が減り、ごみ処理にかかる経費とCO₂排出量の削減に繋がる。また、分別した資源をリサイクルすることで循環型社会の形成に寄与することができる。以上のことから、市民の分別に対する意識をさらに高め、ごみ減量へとつなげていくことを目的として令和8年度より名称を変更することにした。

なお、名称変更に伴い愛称を募集した。

2 新たな名称

「燃やすしかないごみ」

3 愛称募集の選考結果

応募総数 92 作品の中から、慎重かつ厳正なる審査を行った結果、下記の作品が入選した。1月20日には受賞者に向けて表彰式を開催した。

『最優秀賞』（1作品）

分別完了！リサイクルできるものは入っていないゴミ

『優秀賞』（2作品）

ちょっと待って！捨てる前にもう一度考えて！

本当に燃やすしかない？

見て！分別したよ！燃やすしかないごみ

～これで岩倉の未来はさくら満開～

3 周知

(1) 広報2月号、ホームページ、SNS等で周知

(2) 最優秀賞の愛称を市指定ごみ袋や、リーフレット「ごみと資源の分別と出し方」に記載し啓発していく。

4 表記（イメージ図）

